

私の居場所はここに

大阪府◎NPO法人「ふらっとスペース金剛」

ふらっとスペース金剛は、子育て支援により地域づくりをめざすNPO法人だ。親子が安心できる居場所づくりや子育て支援活動を広げるとともに、地域住民が関心をもって地域の子育て・子育てに関わり、見守り、応援していく地域づくりをすすめている。



子どもわくわく体験隊では、子どもたちがいろいろな経験を

ほっとできる居場所をつくろう

富田林市の東部、南海電鉄高野線の金剛駅前の住宅地に、ふらっとスペース金剛がある。2階建ての民家を借りた子育て支援の拠点には、親子をはじめ、地域の幅広い世代の住民が集う。NPO法人「ふらっとスペース金剛」の取り組みは、2003年、地域の女性たち10人ほどが集まり、そこから始まった。

代表理事の岡本聡子さん(39)は、当時、地域の子育てサークルに参加していた。「私たち子育て中の女性たちは、地域で何かしたいと思っていました。子育てが一段落し、地域で助け合い活動をしていた女性たちは、グループをつくりたいと思っていました。双方を知る人の紹介で出会い、一緒に集まりだしたのが活動のきっかけです」。

その後、拠点として地域の民家

を借りることができ、女性たちは週1回集まるようになった。

「子育ては女性がするもの、子育てがしんどい、と言えない雰囲気。社会にはあると感じています。しんどいと言った時に、「しんどいんやね」「あなたは、よくやっていると、思うよ」と受け止めてくれる人がいれば、ずいぶん気持ちよくなる。そんな安心できる居場所がほしい。地域にないのなら、自分たちでつくろうという気持ちで

居場所づくりを始めました」と岡本さんは言う。組織名・拠点名のふらっとスペース金剛には、「来た時に気軽に寄れる」「対等な関係でありたい」との思いが込められている。

地域の子育て拠点に

拠点ができてから4か月ほど経った頃、メンバーたちは地域の人たちに「お茶会に来ませんか」と呼びかけた。すると、初回から

2組の親子が来て、3か月後には30組の親子が集う場となり、つながりが広がっていった。これが「ほっとスペース」(自主事業)の始まりだ。

子育て中の女性たちは自分たちと同じような悩みを抱えていた。少子化がすすみ子育て環境が急変していることもわかった。だんだんとサークル活動が活発になると、公園に行っても親子がいない、仲間づくりがしづらくなっているという課題が明らかになった。「い

つでも気軽に行ける場がほしい。地域のニーズに応えるため、ほっとスペースの開催を毎週1回から3回に増やしていった。

活動が広がり、参加者が増えていくなかで、常設化や身近な地域での実施、子育て支援サービスを望む声が増えていく。自助グループのボランティアでは継続が難しいと感じたメンバーたちは話し合いを重ね、市との協議もすすめた。そして、2005年、ほっとスペースを基礎に「ほっとひろば」を開

始(富田林市つどいの広場事業を受託)。ほっとひろばを週6日実施するとともに、「近所にほしい」とのニーズに応え、市内のコミュニティセンターなどで「出張ほっとひろば」(自主事業)を開始する。活動を継続するなかで3か所の出張ほっとひろばが常設のつどいの広場となり、市内4か所の拠点を中心に、現在も子育て支援による地域づくりが広がっている。

ニーズに向き合って

現在、ふらっとスペース金剛では、①子育て支援事業、②地域づくり事業、③女性のエンパワメント事業を柱に活動を展開している(表)。こうした活動は一つひとつのニーズに対応していくなかで育まれてきたという。

「子どもわくわく体験隊」は、校区や学年を越えて小学生たちが集まり、幅広い体験をしていく活動。大学生のサポートのもと、子ども

たち自らが年間の活動を計画し、実行していく。2011年には、キャンプ、登山、地域行事への参加などを行った。

「夏休み寺子屋」は、夏休み期間中の小学生たちの居場所だ。地域の大学生のサポートで、小学生たちが異年齢の友だちと遊び、学習して、夏休みの1日1日を過ごす。こうした取り組みは任意団体の頃から続いており、今では子どもたちの成長を応援する地域の行事として根づいている。

「できること登録」は、女性のエンパワメントを応援する活動。自分の得意なことを登録し、その特技を活かせる場づくりをスタッフと一緒に考えていくという仕組みがおもしろい。これまで、菓子づくり、アート、アロマ、ダンスなど、一人ひとりもっている幅広い特技が登録されており、個々の特技をテーマにした講座の実施、「ふらっとギャラリー」での作品展

NPO法人ふらっとスペース金剛

所在地	大阪府富田林市寺池台1-13-31
電話	0721-29-5227
FAX	0721-55-2003
ホームページ	http://www.furatto.com/
設立年	2003年5月「ほっとスペース」(自主事業)を開始。2004年8月NPO法人格取得。2005年8月富田林市つどいの広場事業受託。「ほっとひろば」を開始。子育て支援による地域づくりをめざす自主事業も展開中
スタッフ	28人

表 事業内容

- 子育て支援事業
ほっとひろば(富田林市つどいの広場事業、市内4か所で開催)、子育て応援講座
- 地域づくり事業
子どもわくわく体験隊、夏休み寺子屋、ふらっと文庫
- 女性のエンパワメント事業
保育(預かり保育・出張保育)、一緒に子育てヘルパー、できること登録(できること登録・ふらっとギャラリー)、講座